

令和5年度 社会福祉法人雨竜園 経営計画

【基本理念】

私たち雨竜園は、心のこもった支援を元に利用者満足を追求し、笑顔と心豊かな暮らしに貢献します。

【基本方針】

1. 利用者支援の向上、日々の生活におけるサービスの向上に努めます。
2. 楽しく安全で快適な生活を提供します。
3. 地域社会の一員として、その人らしい生活が送れるように支援します。

【キーワード】 意識改革 ～ 考え方の再設計

職員一人ひとりが施設の理念・方針を理解し、考え方、価値観を共有すると共に、利用者も職員も「楽しく・笑って・元気よく」過ごせる施設にする。

【重点課題と取り組み】

1. 利用者中心の施設になるために

(1) 今までの仕事のやり方を変える

- ①できない理由を探したり、問題点を指摘するのではなく、「こうすれば出来る」に変える。
- ②「喜んでもらいたい」という気持ちで支援する。

(2) 自分本位の考え方を変える

- ①職員間の情報の共有化を図り、統一した業務行動にする。
- ②利用者の立場に立って考え、利用者本位のサービスを提供する。

(3) 職員教育の徹底

- ①人権の尊重、個人の尊厳を守ることの重要性を理解する。
- ②「私ならどうされたいか」を考え、利用者中心の思いやりのある施設作りを行う。

2. 職員満足度向上のために

(1) 仕事で関わる人への接し方、コミュニケーションを工夫して、風通しの良い良好な人間関係を築き、仕事に対する満足感を高める。

(2) 日常の言葉を大切にす

「ありがとう・感謝します・お願いします」を伝える。(言葉にする)

(3) 多様な人材が年功や雇用形態ではなく、能力や実績による公正な評価を受け活躍できる職場にする。

3. サービスの質の向上のために

(1) QOL：生活の質の向上

①画一的なサービスではなく、利用者の特性に応じた支援を行い、季節に応じた行事の開催、地域行事への参加など交流の機会を設ける。

②権利侵害（直接差別、間接差別、合理的配慮義務違反、虐待など）を行わない。

③利用者の長所に気づくストレングス視点を持ち、個々のニーズを支援していく。

(2) 個別支援計画の充実

利用者のニーズ（意志、希望、必要性）に添ったサービスの提供を主眼とし、施設全体の力を結集し支援する。

4. 委員会活動の充実

(1) 5S委員会

5S活動に取り組むことで、施設から不要な物をなくしたり、ヒヤリハットや事故の減少に繋げ、安全で快適な職場作りを行う。

(2) 虐待拘束防止委員会

セルフチェック等を活用し、自身の支援について振り返り、虐待の早期発見・早期対応に努める。

(3) ヒヤリハット委員会

ヒヤリハットの事例を集めることで重大な事故を未然に防止する活動を行う。

(4) 感染予防委員会

感染症対策、マニュアル見直しの他、常に清潔且つ衛生的な施設の環境を整える。

(5) アクティビティー委員会

散歩や体操などの運動、カラオケやゲーム等の組み立てを行い、利用者が「楽しいなあ」と感じる余暇時間を提供する。

5. 事業所別取り組み

【まい夢】

短期入所稼働率の向上～利用者確保と収入アップ

【実の里】

乾燥機の設備計画～老朽化に伴い設備更新

【ジョイン】

食事提供体制の変更～いつでも・誰でも・簡単に、職員体制の見直し

【いろどり】

経営再設計計画～やめること、続けること、新たに挑戦すること

【全体】

事業所、職種の枠を超えて協力する～連携、協働し「仕事を楽しむ」